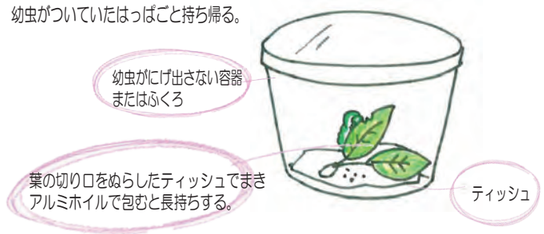
イモムシをさがそう

そだててみよう！

幼虫がついていたはっぱごと持ち帰る。



※　採集禁止の場所や、よその家の庭などから取ってはダメ！

何回か脱皮をして大きくなります。
脱皮をする前は動かなくなる（眠）ので
そっとしておいてあげましょう。

日本にはイモムシ・ケムシが7000種類以上います。
きらわれがちなイモムシ・ケムシですが成虫になると
美しいものたちばかりです。
散歩の時にでもぜひさがしてみてください。

彩湖自然学習センター（みどりパル）

毒があるイモムシ・ケムシたち

イラガ

毒のとげをもち、さされると
はげしくいたむ。
成虫には毒はない。

チャドクガ

成虫幼虫ともに毒の毛があり
かゆみや皮膚炎をおこす

ミノウスバ

体液がつくとかぶれることが
ある。
成虫にも毒があるがさわって
もかぶれることはない.

イモムシたちの中には、自分の身を守るためにからだや毛に毒を持っているものがいます。
さがすときや観察するときにさわらないように注意しよう。

※ほとんどのイモムシ・ケムシには毒はありません

チョウ目の幼虫（イモムシ）の体のつくり

イモムシに似ている幼虫

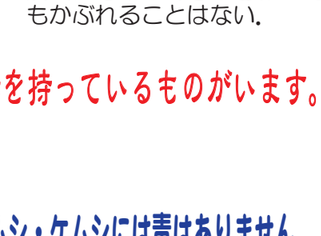
コウチュウの幼虫

ハバチの幼虫

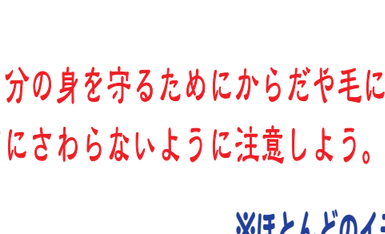
こんなところをさがしてみよう！

イモムシたちのサインをみつけよう

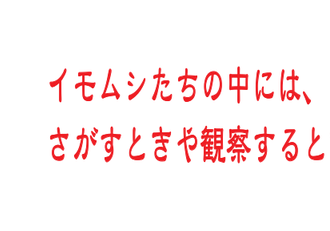
いろんなイモムシ



アメリカシロヒトリ



セスジスズメ



アオスジアゲハ

スガドウガ

キエダシャク

ツマキシャチホコ